株式会社アジクル / AJI-CLE Co., Ltd.
info@aji-cle.co.jp
https://www.aji-cle-oss.jp
https://www.aji-cle.co.jp

2025 年 3 月 20 日

国立研究機関・バングラデシュ稲研究所とのカーボンニュートラル事業等に係る業務提携について

株式会社アジクル（以下「当社」）は、包括業務提携先である現地財閥 UGI Group、マイクロファイナンス機関 NTAR Society for Development（以下、ANTAR）とともに、国立研究機関・バングラデシュ稲研究所（Bangladesh Rice Research Institute: BRRI、以下"BRRI", Dr. Mohammad Khalequzzaman, Director General）との間に、カーボンニュートラルに資する稲作農法に係る事業協力を開始したことをお知らせいたします。

今般、バングラデシュの稲作に係る研究拠点であり、カーボンニュートラルに資する稲作農法・AWD（間断灌水：Alternate Wetting & Drying）農法をはじめ数々の稲作に係る研究実績を有する BRRI との協議を経て、AWD 農法の開発・普及・推進と AWD 農法を通じたカーボンクレジット創出の方法論策定に係る協同研究開発について合意に至りました。

弊社は、これまで、経済産業省による新興国 DX 等新規事業創造推進支援事業などの協力を得て、マイクロファイナンス機関との連携による農業を通じたカーボンニュートラル事業、データマネジメント事業に取り組んできました。
昨年 7 月には、ダッカ大学先端科学研究センター（CARS, Dhaka University）との間に、気候変動対策、農業開発に資するデータマネジメントにおける協同研究に係る MOU を締結したところです。

本提携の下で、CARS とのカーボンニュートラル事業、データマネジメント事業における連携に加え、BRRI との AWD 農法開発・普及・推進、AWD 農法による方法論策定における連携を通じて、当該事業の更なる展開を目指すとともに、日本・バングラデシュ間の産官学連携による研究開発、事業開発を通じた社会課題解決を推進いたします。

引き続き、弊社は、パートナーである UGI Group、ANTAR との包括提携の下で進めて参ります。

以上

バングラデシュ稲研究所（Bangladesh Rice Research Institute: BRRI）
（https://brri.gov.bd/）
1970 年設立。稲作の開発発展のための研究所。本部はガジプール。
18 の研究部門から成り、本部傍の試験農場（36 ㎢）の他、17 の地域拠点を擁する。日本の農研機構（NARO）等との協同研究実績を有する。

株式会社アジクル / AJI-CLE Co., Ltd.
info@aji-cle.co.jp
https://www.aji-cle-oss.jp
https://www.aji-cle.co.jp

写真は、ガジプールの BRRI 本部、並びに 3 月 16 日の覚書調印式後 BRRI 稲博物館 （BRRI Rice Museum）見学の様子。
同席者は、弊社パートナーより、ナスラト・ニシャット女史／シニアマネジャー・マイクロファイナンス（法務、社会開発担当）、BRRI より、モフィズル・イスラム博士／上席研究員・土壌部門
- Ms. Nusrat Jahan Nishat (Advocate) / Senior Manager Microfinance (Legal & Social Management), ANTAR
- Mr. S. M. Mofijul Islam, PhD / Senior Scientific Officer, Soil Science Division, BRRI